

バトルファック敗北記録会 vol.1

巨根殺しパイズリ

最強で負けなしの巨根を持つ男が
爆乳しか取り柄のない格下女に敗北

新進気鋭の男性フロッパー
『灼熱男根(バーニング・マグナム)』カズマ
現代バトルフック界最強と噂される巨根の持ち主である。
デビュー後の試合から連勝記録を伸ばし続け、
早くもA級入りは確実と評されている。



そのペニスは攻撃力・耐久力・持久力
すべてにおいて優れており、さらに絶倫。
相手の得意戦法を受け切ってから巨根一本でねじ伏せるとい
う試合スタイルをとるが、あらゆる状況をその巨根の一突きで
覆してしまう絶対的な強さは多くの観客を熱狂させ、
また、デビュー以来負けなしという話題性も相まって
若手でありながら男女ともにファンが多い。

デビューして7戦目で初めてA級選手と対戦が組まれる。
彼女の異名は

『飴喰い(キャンディ・イーター)』

どんなペニスも熱い口内と長い舌で溶かし魅了してしまう
超一級品のフェラ攻撃を操る、誰もが認める実力者であった。



れる…ん♡ おいし♡

こんなでかチン

A級でもそうそうお目にかかれないわね♡
でも私は♡ そういうおチンポもゼーンぶ

お口で溶かしてきた女なの♡

さ 観念して溶かされちやいなさい♡

はむっ♡♡♡ れるれるれる…♡♡♡

えっうそ…これ以上大きく…?
うっ やっ… ダメ♡

こんなの啜えきれない…♡

ゴブリン

私のフェラが通じないなんて…

こんなチンポ反則よ!

こんなの挿れられたら私っ…!!

んんんんんんっっ♡♡♡

『飴喰い』に対しカズマは怯むことなくその巨根で挑み、
見事に返り討ちにしてしまう。

この試合でカズマは史上最速でB級に昇格し、
今季一番の注目株となった。

カズマが最も苦戦したと言われる相手は『死の舞踏』と呼ばれるA級フッカーであった。彼女の騎乗位は対戦相手の精力が枯れ果てるまで決して休むことがなく、彼女に上をとられた男性は屍となる以外に道はない、とまで評されていた恐ろしい選手である。

スタミナには自信があるようだが…所詮は新人か私に上をとられた時点で敗北だということがわかっていないらしい
たしかに貴様のちんぽはでかくて凶悪…私のまんこに食われても怯まぬ強さもあるようだが
しかし…んっ♡
ほら 始まるぞ♡ 死の舞踏がな♡
ははははは♡



すべての女性を巨根で制すことを志しにしているカズマは、無謀にも『死の舞踏』にも正面から挑んでしまう。卓越したボディバランスで妖艶な腰使いをノンストップで繰り返し続ける極上騎乗位技の前では、いかに並外れた耐久力を持つ『灼熱男根』であれど絶頂を避けることなど不可能であった。



ははは♥ 出た♥ ん♥
すごい量だな♥ このでかさ♥ この固さ♥
それにこの量ときたものだ♥
ルーキーにしてはたしかに凶悪極まりないが
すべて絞ってしまえば他愛もない♥
ほらほら♥ 私の舞は死ぬまで終わらんぞ♥
ははははは♥

なっ…こいつまだ…っ！

しかし、カズマは死ななかつた。
驚異的なスタミナ(精力)で騎乗位を受け続けたのである。
相手の精根尽き果てるまで決して止まることはないと言われた
『死の舞踏』が、ついにその舞を終えるまで…

そんなっ♡
私の舞がっ♡

んあああああっ♡♡
カズマ

この試合があり、カズマの巨根の力は本物であるとすべての選手が認めることとなった。

その後戦うC級B級の女性ファッカーは試合前からカズマの『灼熱男根』に恐れをいだき、もはや敵ではなくなっていた。
カズマの連勝記録はとどまることを知らず、気づけば歴代第2位の19連勝までその記録を伸ばしていた。



そして迎えた

第20戦目



対戦相手はこれまでで一番の巨乳、いや『爆乳』とよばれる部類のおっぱいを持つフアツカーだった。『乳監獄』アリサ。

カズマと同じく現在B級の選手だが、今期の成績は7勝12敗と負け越しているため、数字だけなら格下の選手と言える。

大きすぎる乳房は破壊力こそあれど扱いが難しく、

機動力でも不利になりやすいため一度攻められると弱い。

そういった通説通りに、大勝と大敗を繰り返す選手であった。

今やトッププロを落とす勢いのカズマに
B級選手では役不足。
それが世間一般が持つ、この試合に対する認識である。

ういっふ…♡



今日はよろしくね
灼熱男根くん♡

しかし、アリサのほうはどこか余裕の表情であった。
まるで勝敗などすでに決めているかのような、
自信に満ちた顔でカズマのペニスを凝視する。

『乳監獄』アリサ。

その名と見た目の通り爆乳を武器に戦う選手だが、
彼女には裏の異名があった。

それは……



殺キ
殺

マ
巨

ラ

グ

シ
ー

ナ

根
ム

カズマは退かなかった。

自分の巨根の強さを信じていた。

いままでどんな強敵の攻めにも耐え抜き

そして返り討ちにしてきた強靱なペニス。

相手がどんなに爆乳だろうが関係ない。

『飴喰い』も『死の舞踏』も粉碎してきた最強の槍だ。

『乳監獄』だろうがこの矛の前では関係ない。

『灼熱男根』と呼ばれるこの巨根で貫いてみせる。

試合前のインタビューではそう答えていた。

そしてその宣言通り、

カズマの『灼熱男根』は……



いやーん♡

むにゅ♡

「乳監獄」が
貫かれちゃったー♡



哀れな囚人くん♡

ようこそ♡

なーんてね♡

ほんとにすごいわ♡

私のデカ乳からこんなにはみ出してる♡

長くて太くて硬くってえ…

えっぐぐいカリ首の凶悪チンポ♡

この巨根だけで勝ちあがってきたと

言われるだけあるわねー♡

フェラとか騎乗位が得意なA級選手も

このでかチンで返り討ちにしてきたんでしょ？

話題沸騰の

スーパールーキーくん♡



でも

ざーんねん♡

♡

今日の相手は

相性最悪みたいよー♡



だ
っ
て
私
い
...
♡

ア
ッ
ア
ッ
...
♡



大・得・意



なんだもん♡

巨根をいじめるの

たばん♡

ほらみてえ…

おっぱいこーんなに持ち上げても

あなたの自慢のちんぽは

おっぱいに刺さったまま♡

おに♡

おに♡

普通のちんぽならあっさり

逃げていっっちゃうのに

あなたの長くて太くてガチガチの巨根は

おっぱいの中でも動きませーん♡





大好き♡

だからこうして♡

ほらほら♡

こーんなにおっきくおっぱい動かしても

ずーっとちんぽは刺さったまま♡

普通のちんぽならすぐにすっぱ抜けちゃうような

激しいパイズリをしたって

あなたの巨根は逃げられない♡

ひとよりチンポがでっかいせいで

過剰な快感をぜーんぶ受け止めちゃう♡



私っていつもパイズリで調子にのって

ちんぽ脱獄されて負けちゃうんだけど…

巨根の人は大好きよ♡

だってすーっごくパイズリが楽なんだもん♡

ほんと助かるわー♡ あなたみたいに

巨根しかない男が相手だと♡

ほらあ♡もっと全身で感じなさい♡
自慢の巨チンの全身で♡

玉の裏から亀頭の先まで包まれたことなんて
ないでしょお♡ あなたの

クソでか凶悪チンポにこんなことできるの
私くらいよ♡

だからしーっかり堪能するといいわ♡

おいら♡

グググ♡

びゅん♡

びゅん♡

グググ♡

おいら♡

あなたが巨根一つを武器に

勝ち上がったのを見てたときから

ズーとこうしてやりたかったのよね♡

でかチンだけで調子乗ってる男を

調教するのが私の役目だもん♡





今日はしーっかり覚えていってね♡

あなたのでかチンはおまんこ犯すためにあるんじゃないよ

おっぱいに犯されるためにあるのよ♡

あなたのチンポが長くて太くて硬いのは

パイズリから逃げられないようにするため♡

パイズリからは逃げられない♡

パイズリ♡パイズリ♡

パイズリ専用チンポ♡

ほらほら♡

巨根の弱点をデカ乳女に利用されて

パイズリの快感に

呑まれちゃいなさい♡



うふふ♡ 感じるわ♡

あなたのチンポがおっぱいの中でビクビク震えてる♡

でっかいタマタマから灼熱の精子が昇ってきてる♡

百戦錬磨の男根が

おっぱいに敗北する瞬間が近付いてきてる♡

いいわ♡ 出なさい♡

B級女の大振りパイズリの直撃くらって

絶倫精子を盛大にぶちまけるのよ♡

ほら♡ほらほらほらほら♡出せ♡無様に果てる♡

イっちやえ♡♡♡





カズマは戦慄した。
自分のペニスからこれほど精液が吹き上がるのを見たことはなかった。
それほどまでにアリサのパイズリは気持ちよかった。
いままでパイズリを武器とする選手と戦ったことがないわけではないが、
カズマの巨砲を全身包み込むような爆乳の選手はいなかった。
ゆえに、初めての感覚であった。

もっちりとした双乳にペニスの芯を捕らえられ、
一振りごとに重く柔らかな一撃が股間に叩き込まれ続ける。
得意の巨根で反撃しようにも、変幻自在のおっぱいが相手では、
敵を怯ませることも、射精で快感を与えることもできない。
『飴喰い』や『死の舞踏』とはまるで違う。

カズマの巨根では『乳監獄』を貫くことはできても、
抜け出せることは決してない。

捕まってしまうえば最後、パイズリの刑に処されるのみである。
規格外の大きさと柔らかさをもつアリサの魔乳パイズリは、
規格外の巨砲から、精液と抵抗力を容易に抜きとっていった。

あらら〜♡

なんだかどろけた顔をしてるけど…♡
もしかしてもうバテちゃったの〜？
そんなわけないよね〜？

A級選手の『死の舞踏』を破ったあなたがこんな力任せの
B級爆乳パイズリなんかで負けたりしないよね〜♡

おん♡

グググ♡

おん♡

びゅん♡

びゅん♡

グググ♡

ほらどうなの♡

ほらほらほらほらあ♡

あなた強いんでしょ？ 期待の超新星なんでしょ？

でかいだけの下品なおっぱいに負けたりしないで♡

いつもみたいに逆転してみせてよ♡

今も監獄の中にいる

でっかいだけの弱点丸出しおちんぽで♡



あははっ♡

いった♡ またいった♡

それにしてもまだこんな量が出せるなんて…

ほんとに二級品なのねこのチンポ

挿入されてたら絶対負けてたなー♡

おっぱいに挿乳♡

しちやえは怖くないけど♡

ふふっ…♡

あははははっ♡

一度射精しちゃうとつらいでしょー♡
精液を浴びれば浴びるほど

おっぱいはヌルヌルになって
攻撃力があがるのよ♡

射精によって敏感になったペニスに、
精液で威力を上げた爆乳パイズリが追い打ちをかけ続ける。
特別な技巧を凝らすでもなく、巨根の全身をぐちゃぐちゃに
責め立てるだけの乱暴なパイズリ。
それだけでカズマは為す術もなくいき続けた。



ふー
でもさすがにちょっと疲れちゃった♡
重すぎるおっぱいの欠点よねー♡

爆乳をかズマの股間に預け、アリサが一息ついた。

普段のかズマなら決してその隙を見逃さないが、

パイズリの快感を撃ち込まれつづけた体には力が入らない。

アリサの執拗な言葉責めと柔らかかなおっぱいの感触に

かズマの思考は溶かされていたのだ。

しかし、もしわずかでも回復ができれば勝機はまだある。

ぼんやりとした頭の片隅に、かすかに戦意がよみがえった。



しかしその次の瞬間…

パイズリはちよつと休憩♡
これからは…

びゅん

アリサがゆっくりと舌なめずりをした



もうひとつの

巨根の弱点…♡

んろ…♡

教えてあげる♡

ふふ♡

どーお？ おっぱいに竿を包まれながら先っぽを
口でぐちよぐちよに犯される気分は♡

普通のチンポなら私の爆乳からこんなに先っぽが
でたりしないんだけど…

『乳監獄』を貫くあなたの凶悪でかチンポなら
こんな口撃もできちゃうってわけ♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

普通ならパイズリだけでもやばいのに

巨根のせいでこんなありえない追撃までされちゃう♡

巨根の弱点よくわかったよね♡

それじゃ続けるわよ♡

『乳監獄』で磔にされたチンコの首を…

ねぶり尽くしてあげる♡





あらあら♡

もうおもらししちゃったのー？

ずいぶん簡単に射精するじゃない♡

A級選手の必殺フェラに耐えたおチンポが♡

B級女のパイフェラごとき

こんなんでいいのかなー♡

すっかり弱体化しちゃってるんじゃないの？

自慢の巨根が♡

唯一の武器が♡

まあ これだけ絞ってもまだ

勃っていられるのはさすがだけど…



あは♡ やっぱり♡

最初の頃より精液が薄くなってきてる♡

「灼熱男根」なんて言われていたのに

この精液じゃもう「灼熱」なんて名乗れそうにないわね♡

今はただおっぱいに溶かされるだけの

おもらし雑魚チンポになっちゃった♡

さてと…

私の腕の疲労も回復してきたし…♡

そ・ろ・そ・ろ…♡



どうしたの♡

チンポびくついてるわよ♡

うふふ♡

期待してるのね♡

おっぱいに
処刑されるのを♡

シャワー

シャワー

シャワー

シャワー

シャワー

シャワー

シャワー

シャワー



と

どろ



それじゃ...

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

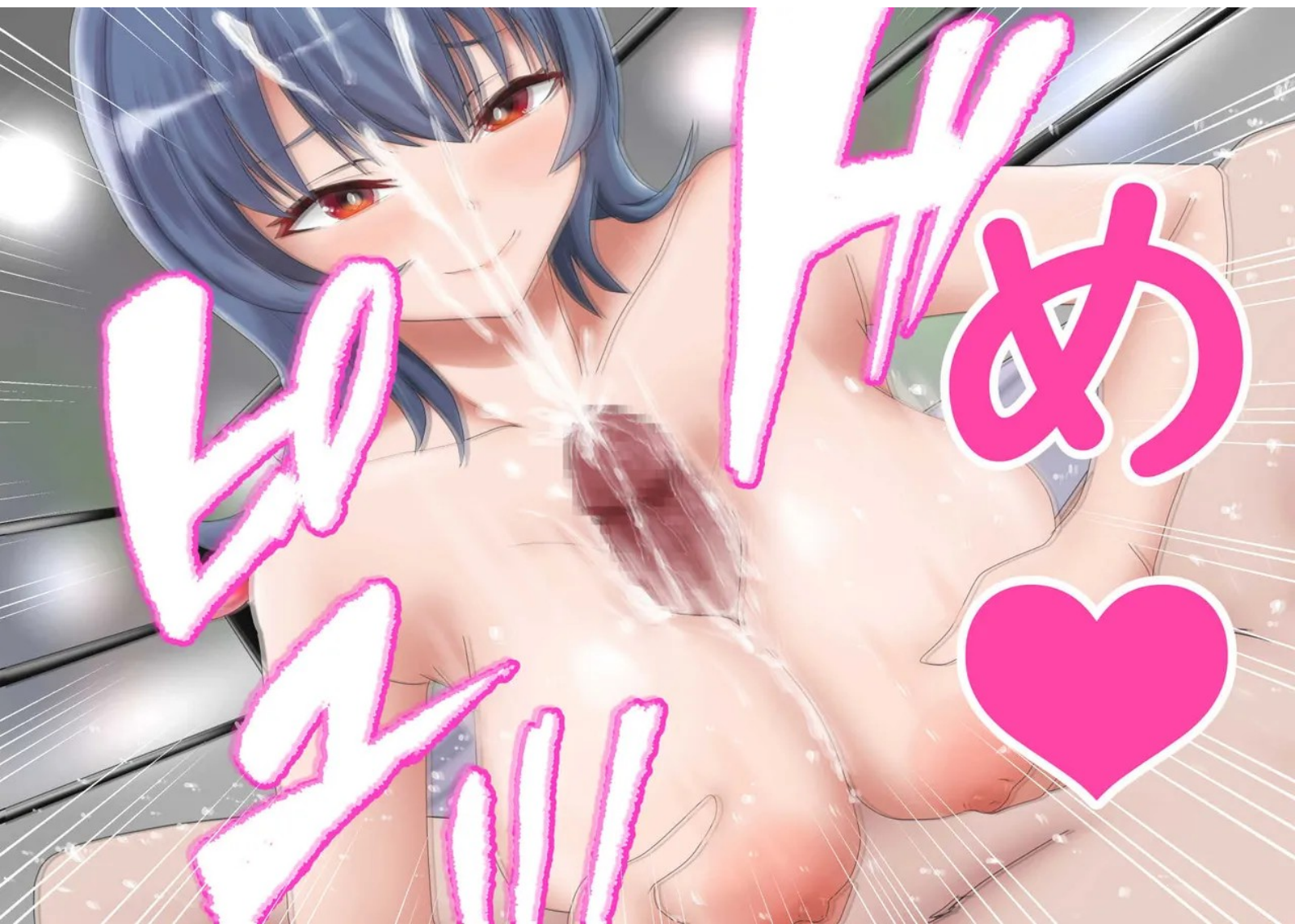
ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ









あははははは♡

あははは

おん♡

おん♡

ググ♡

ググ♡

おん♡

おん♡

んー？



処刑完了



とろとろ
お



くぽあ♡

はい



ボロ...

あれれー？

自慢の巨根はどこ行っちゃったのかなあ♡

ねえねえどこどこー♡

あはは♡ こんなにちっちゃくなっちゃって♡

デビュー以来19連勝？ だっけ

19人も連続で屈服させてきた最強凶悪でかチンポが

格下女の爆乳監獄にぶち込まれた結果が

このありさま♡

可愛いおちんちんに

なれてよかったねー

スーパーキーくん♡



って もう気を失ってたか
ちよーつとやりすぎちゃったかな
でもまあこれで二度と
巨根ごときで
でかい顔なんてしなくなるでしょ

あーすっきりした♥
最近負け続きだったから

巨根相手にほんと助かったわー

またいつか私に勝ちを献上しにきてね

パイズリ専用チンポくん♥

『灼熱男根』カズマ

デビューから19連勝という

驚異的な記録で注目を集める中、

20戦目

B級選手『乳監獄』アリサの『巨根殺しパイズリ』に敗北。

自身初の精液枯渇敗北から立ち直るまで

その後負けが続いたが、序盤の連勝分もあって

今シーズン終了時にはA級へと昇格した。

なお、彼に歴史的な大敗を味合わせた

『乳監獄』アリサはB級に留まった。



翌シーズン

A級入りした『灼熱男根』カズマであったが、前シーズンのような勢いは感じられなくなっていた。負けなしゆえに『最強』と恐れられていたその巨根も、アリサの爆乳に大量射精を許したあの日からは、女性フッカー達にとって以前ほど脅威には感じられなくなったらしい。

前の試合では負けちゃったけど

今度こそ溶かしてあげるわ♥

あなたの苦手なパイズリと

私の必殺フェラのコンボに耐えられるかしら♥

あは♥ チンポの味が変わってきた♥

この味になったチンポはもう私のおやつ確定よ♥

ザーメンゼーンぶしやぶりつくしてあげる♥



ふんっ…
残り3発ってどこか？

それじゃ

『死の舞踏』の

ペースを上げるぞ♡

このまま干からびてしまえ♡
ははははは♡

『乳監獄』アリサとの試合で

カズマの巨根はその精液量も把握されてしまった。

A級女性ファッカーによってカズマの巨根は次々と

攻略されていき、もはやそれ一本で勝利するのは難しい

状況であった。



そして迎えた

今シーズン13戦目

...

久しぶりだねー♡

『灼熱男根』くん♡

いまじゃ君もA級トツププロかー

けっこう頑張ってるんだって？

私のおっぱいにぐちゃぐちゃにされた

そのおちんぽで♡

くすくす♡



まあでも

B級相手にはまだ勝ってるらしいじゃん

すごいねー

さすががかつてのスーパールーキーくん♡

そう簡単には折れたりしないって感じー？

で、今日は私との対戦だけど…

リベンジしてやろう

なんて思っているのかしら？

いまだB級止まりの

でか乳以外にたいした武器もない女に♡

うふふふ♡



当然である。

カズマの巨根に敗北の記憶を植え付けたその爆乳。

『巨根殺しパイズリ』を持つ『乳監獄』アリサ。

彼女に勝たなければこの先プロでは活躍できない。

そうカズマは思っていた。

それゆえ今日の再戦では、なにがなんでも勝つつもりでいた。



前シーズンではその豊満な監獄に捕らえられ為す術もなく惨敗したが……今回はそうはいかない。

不用意に飛び込まず、冷静に、外側からその爆乳を攻略する。

パイズリさえ警戒すれば、他はB級以下の女だ。

臆することはない。カズマはそう何度も自分に言い聞かせた。

そしていよいよ、リベンジマッチのゴングが鳴った。

ふーん 距離をとるんだ
ずいぶん

腰の引けた戦闘スタイルになったのね

でもあなた何か忘れてない？

どうしてあなたが私に負けたのか

よく思い出してよ♡

前回あなたが私に

何をされて負けたのか……♡♡





アリサはゆっくりと見せつけるように
爆乳を揉みしだき挑発してきた。



ほら♡ 思い出してー♡

他の巨乳ファッカーじゃゼーったいできない

あなたの凶悪でかチンを包み込む

「爆乳監獄」を♡

悪いチンポをパイズリで処刑してくれる

ふわふわでたぶたぶの牢獄を♡

アリサが爆乳を揉みしだきながら
ゆっくりと近づいてくる。

カズマはなぜかその場から動くことができない。

むい♡

むい♡

私教えたよね♡

あなたのチンポが無駄に大きい理由♡

徹底的に教育してあげたんだから♡

あなたの巨根は

むい♡

おまんこ犯すためにあるわけじゃないのよ♡
じゃあなあに？ うふふ♡

どうやら思い出したみたいね♡



さあ

いらっしやい…♡

パイズリ専用

チンポくん♡

カズマは今日がくるまで、

アリサとの再戦を頭の中で何度もシミュレーションしていた。

まずは距離をとり、相手の隙を伺う。

そして爆乳の攻撃が届かないように相手の背後に回り込み
後背位で一気にフィニッシュまでもっていく。

自分の巨根さえ後ろからぶち込んでしまえば
どんなに爆乳だろうが関係ない。

パイズリさえかわせば勝てる相手なのだ。

パイズリさえ——

パイズリさえかわせば——

カズマがそう思い込んでいた時点で、

この試合の結果は決まっていたのかもしれない。

かつてカズマの巨根を捕縛し処刑した『爆乳監獄』はすでに、
カズマの心さえも捕らえてしまっていたのだった。





『灼熱男根』カズマ(A級)
VS
『乳監獄』アリサ(B級)

完

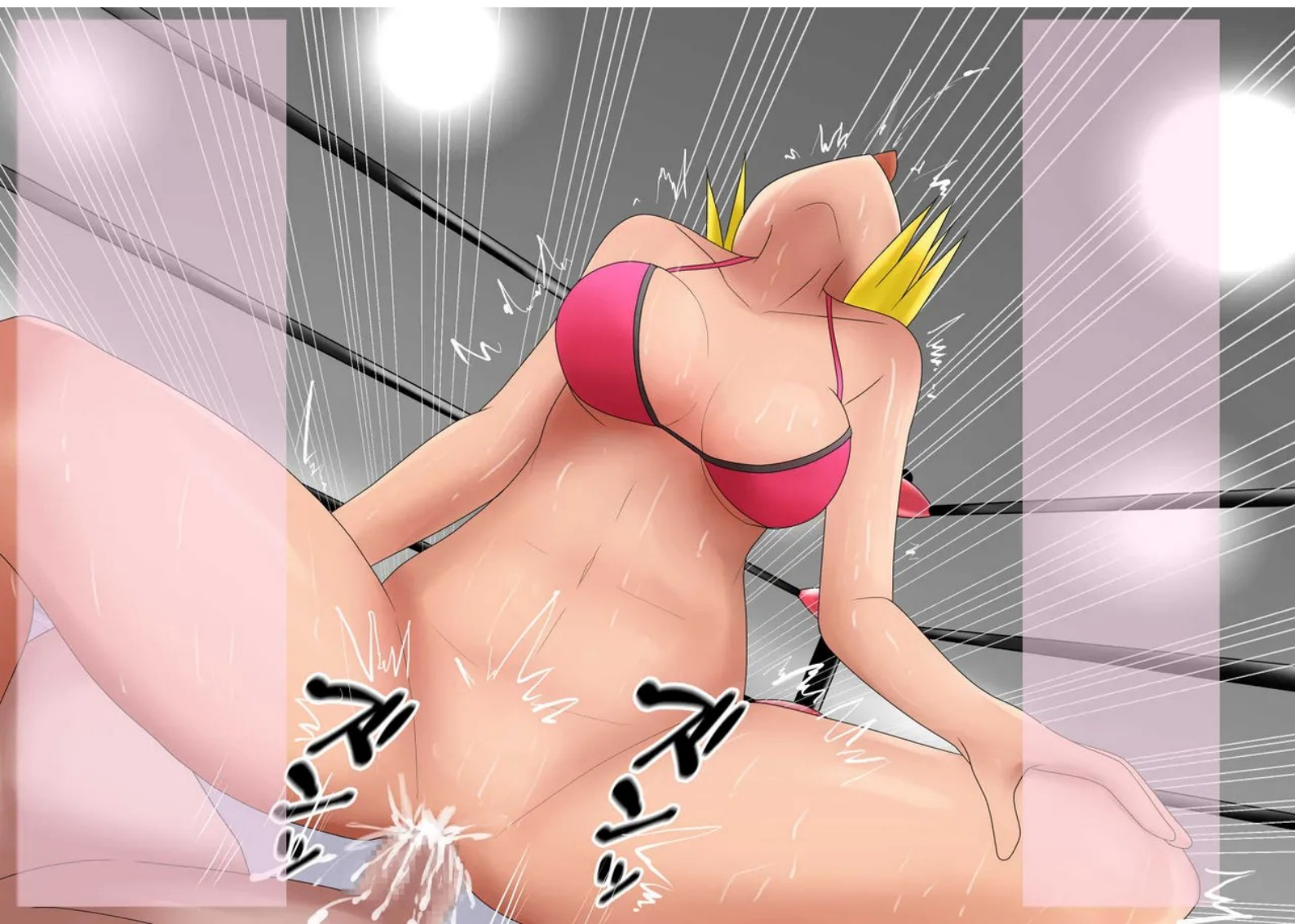




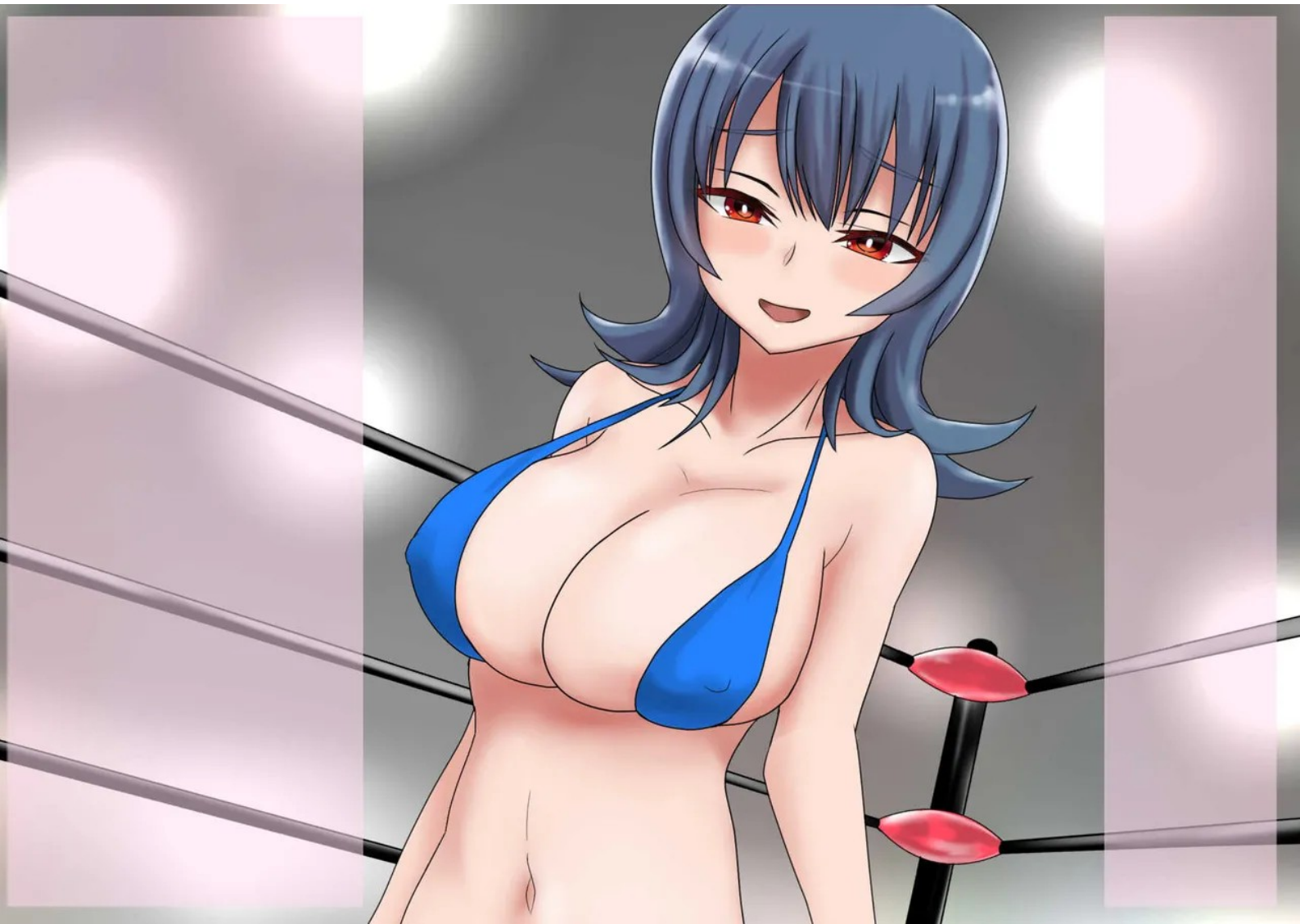


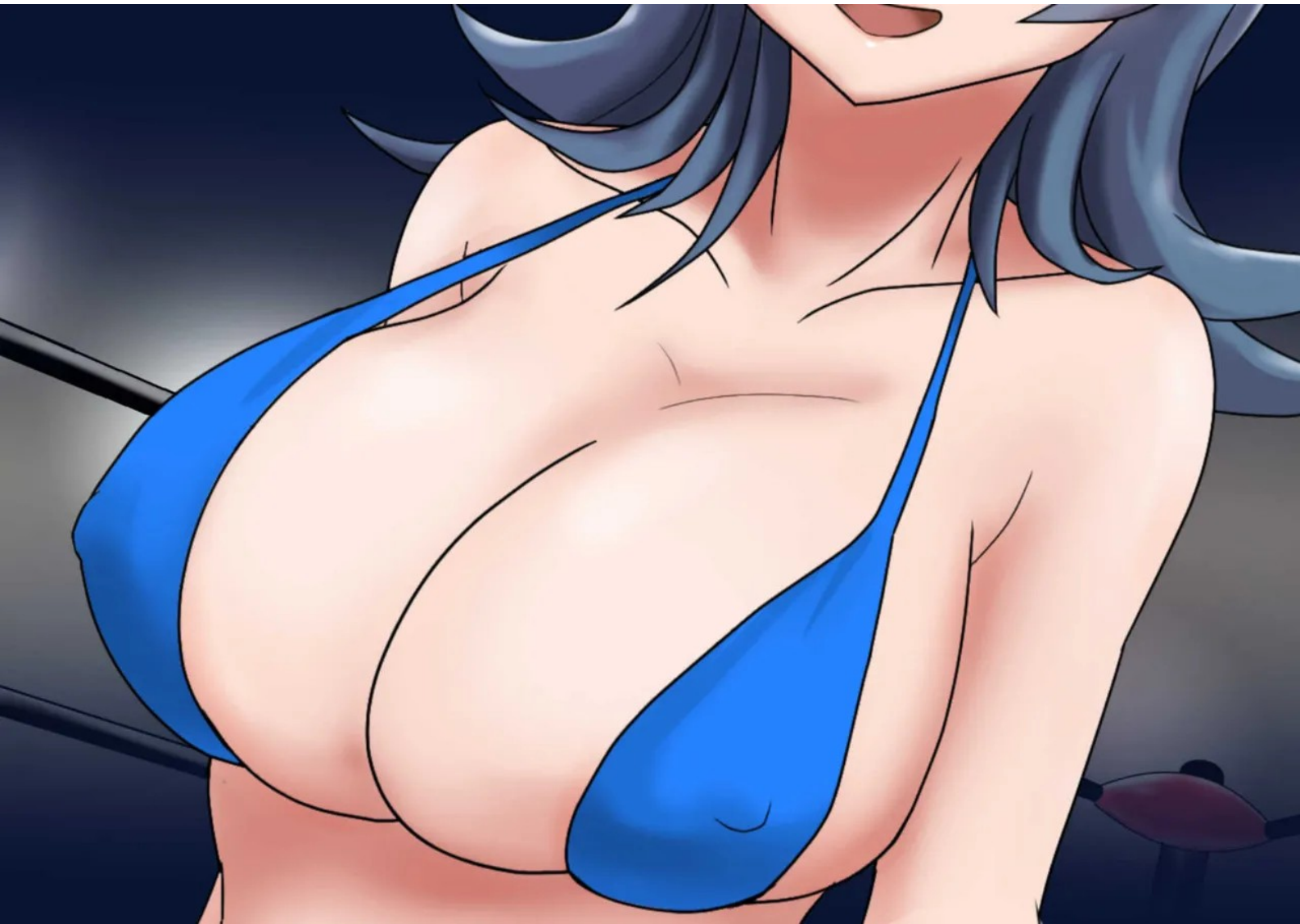






















































































あーん♡

くぽあ♡

ぽろぽろ...

























あはれ
♡

あはれ
♡

あはれ
♡

